

大仁駅前商店街の情報・発信事業

NPO法人伊豆学研究会×地域づくり推進課

事業の目的

①大仁駅前商店街を活性化するために情報紙を作成して、回覧、配布 ②地域情報をまちすけ内に掲示

事業内容

●大仁駅前商店街や地域の情報紙「まちすけ通信」の発行(①街ゼミをはじめ各種講座等開設情報の発信 ②大仁区や周辺地域の地域・文化情報の発信 ③コミュニティスペースの利用状況の発信 ●地域情報をまちすけ内に掲示

①街ゼミをはじめ各種講座等開設情報の発信 ②大仁区や周辺地域の地域・文化情報の発信 ③コミュニティスペースの利用状況の発信

回覧

まちすけ通信 No.28

まちすけが広くなり、活動できるようになりました

6月末まで田原にありましたコミュニティスペースいちごすてーしよんをまちすけに統合、その後、引越しの片付け等でご迷惑をお掛けしていましたが、7月1日よりやく、皆さまをお迎えする態勢が整いました。この通信が皆さまの手元に届くころには「きにゃんね大仁」が終わっていると思いますが、夏祭りの休館所として2年間活用していただきました。やはり、商店街には休館所が必要だと感じています。大きな街や外国へ旅行すると、大抵の場所に休館施設があります。商店街の休館所として、また街の憩いの場として、さらなる情報を提供しながら、交流人口を増やしていきたいと思っています。



菫山反射炉がロシャツ配布中

伊豆学研究会では、さまざまな形で伊豆の国市や大仁商店街を盛り上げたいと考えております。今年で反射炉が世界遺産に登録されて4周年を迎えます。事務局を引き受けている菫山反射炉を愛する会では、菫山反射炉をPRしようと、反射炉がロシャツを制作し、注文を受け付けています。注文をいただいた方には現在配布中です。普段着として使っていただくことで、PR効果が高められると思います。スタッフも着用しております。今後も注文を受け付ける予定です。まちすけへお問い合わせください。

地域の家庭菜園で生産した野菜

地域の方が家庭菜園で生産した野菜は、丹精込めて作っていますので、とてもおいしいです。まちすけでは、自分たちだけでは食べきれないという野菜を生産者から引受けて販売しております。今は夏野菜の季節です。旬のものが大量に入荷しています。生産者の顔が見えるので、安心できる野菜です。お気軽にお立ち寄りください。

～茶・菓子等の寄付をお願いします～

多くの方に協力いただき、茶や菓子をいただいております。来訪者のゆっくり寛いでもらっています。引き続き協力をお願いします。

NPO法人伊豆学研究会 ☎0558-76-0030
伊豆の国市大仁597-2 FAX0558-79-3005
営業時間10:00～16:00、水曜定休
令和元年8月1日発行 Vol. 31-8

大仁駅前商店街情報 大仁と後北条氏

今年、旧暦8月15日は北条早雲が菫山城で没して500年に当たります。伊豆の国市有志で実行委員会を作り、没後500年祭を企画しています。

戦国時代、大仁を含む伊豆地域一帯は北条早雲とその子孫の後北条氏が治めていました。後北条氏は善政を行っていたことが研究の成果でわかってきました。豊臣秀吉軍は大仁以北をすべて焼き払い、兵糧攻めで菫山城を攻撃しました。菫山城が陥落する前にはすでに、秀吉は大仁地域に対して、秀吉方に従うよう指令を出しています。早雲のことは忘れられていますが、今後、地域の宝として顕彰し、再認識をしていこうというイベントを計画しております。一緒に活動できる方を募集しています。



北条早雲公没後500年祭
注文受付を終了しました。
たくさんのご注文をいただきました。菫山反射炉のロシャツは注文の受付を終了しました。ありがとうございます。
地域の憩いの場として活用してください。
まちすけは、「無料休憩所」としてありますが、地域の方々の憩いの場です。多くの方が安心して使える場所としてお茶や菓子を用意しています。気軽にお立ち寄りください。地域の方が話し相手になったり、お茶を出してくれたりしています。セルフサービスで飲んでいたってかまいません。皆さまのお越しをお待ちしております。
～茶・菓子等の寄付をお願いします～
お陰様でたくさんのお菓子をいただいております。ありがとうございます。活用させていただきます。

まちすけ通信 No.29

親子陶芸教室を開催しました

子どもたちの夏休みは大人も夏休みを取るチャンスです。そんな夏休みの1日をまちすけで過ごしてもらおうと親子陶芸教室を開催したのですが、親子8組の定員がすぐに埋まってしまい、申込みをしなかった方には申し訳ありませんでした。今まではいちごすてーしよんで実施していましたが、まちすけを会場にしたいのは初めてになります。給付は指導者に指示をお願いし、参加者に焼いてもらいました。人気の教室ですので、このような長期休暇の時期に、次回も開催したいと思います。

また、毎月定期的に行っているパソコン教室や歴史講座などにも足をお運びください。オーブンスペースで行っていますので、体験だけでも参加可能です。



菫山反射炉がロシャツ

注文受付を終了しました。
たくさんのご注文をいただきました。菫山反射炉のロシャツは注文の受付を終了しました。ありがとうございます。

地域の憩いの場として活用してください。
まちすけは、「無料休憩所」としてありますが、地域の方々の憩いの場です。多くの方が安心して使える場所としてお茶や菓子を用意しています。気軽にお立ち寄りください。地域の方が話し相手になったり、お茶を出してくれたりしています。セルフサービスで飲んでいたってかまいません。皆さまのお越しをお待ちしております。

～茶・菓子等の寄付をお願いします～
お陰様でたくさんのお菓子をいただいております。ありがとうございます。活用させていただきます。

NPO法人伊豆学研究会 ☎0558-76-0030
伊豆の国市大仁597-2 FAX0558-79-3005
営業時間10:00～16:00、水曜定休
令和元年9月1日発行 Vol. 31-9

大仁駅前商店街情報 大仁は明日

伊豆の国市内は明日(8月31日)に盆を迎える地域、明日(8月31日)の盆、そして旧暦に合わせた8月15日の盆行事をする地域もあります。同じ市内で盆の日がこんなに違うところは珍しいのではないのでしょうか。

今さら3町合併の話も耳に届いておかしなことになるかもしれませんが、旧大仁町はすべて明日(8月31日)の盆、旧伊豆長岡町は明日(8月31日)の盆、旧菫山町は明日(8月31日)の盆に合わせた盆を行う所があります。

ではなぜ明日(8月31日)になったかという話があります。その一説有力な説は、養蚕で春蚕と秋蚕の入れ替わりの忙しない日を選んだというものです。しかし、旧大仁町より旧菫山町の方が明治期に養蚕が盛んでしたので、この説は妥当性があります。また、伊豆箱根鉄道が大正13年8月1日に修善寺駅まで延伸した日という説もあります。

実は、旧伊豆長岡町の前身である旧西川村において、明治初年に村で議決されたようです。江戸時代の仏教から神葬祭が行われるようになり、8月1日を「先祖祭の日」として1日から3日の間の祭日の祝日と決めたようです。大仁地区の古い記録が発見されていないので、断定はできませんが、恐らく、同様に決めたものかと推測されます。

文化プログラム伝統芸術フェスティバル

9月22日(日)14:00～

グランシップ(静岡市東静岡)

伊豆の代表として、伊豆の国市田原の式三番、西伊豆町に科佐殿神社の三番の人影が披露されます。お出かけ下さい。

「まちすけ」は大仁駅前に作ったコミュニティスペースです。大仁駅前商店街の活性化をめざし、「街を助ける」「駅で電車を待つ人を助ける」まちすけです。

認知度が少しずつですが高まっています。いろいろな会合で話題にいただいております。



まちすけ通信

No.34

NPO法人伊豆学研究会 電話0558-76-0030
伊豆の国市大仁597-2 FAX0558-79-3005
営業時間10:00~16:00、水曜定休
令和2年2月1日発行 Vol. 2-2

おおひと梅まつり

今年もおおひと梅まつりが大仁神社と周辺にある大仁梅林で2月16日(日)に行われます。9:30~15:30(雨天決行)の時間で開催します。今年は暖冬ですすでに冬の梅が開花しています。

例年、大仁神社の境内や参道を中心に、大仁英店会、大仁飲食店組合、きんちゃんお大仁夢遊隊が中心となって露天屋台を出しもう。大いに賑わい、年々盛大になっています。今年は昨年以上の催しを用意しています。

- 催楽と神楽
- 子ども創作展
- 伊豆長岡 芸妓の舞
- 民謡
- 野点
- 大正琴
- 伊豆の国市音頭保存会
- フルヤトモヒロ LIVE
- 甘酒の無料サービス

同時開催として大仁区民文化祭をひまわり保育園大仁分園で行います。梅の花、香りを楽しみ足をお運びください。まちすけでもご案内をします。休憩でもお使いください。

◇地域の外国人と話しをしませんか？

時々お伝えしていますが、地域には多くの外国人がおります。彼らは地域の方々と近づきたいと思っています。毎週木曜日夜7:30~9:00に「にほんごからいっしょ」を行っています。ぜひ仲間になってください。

ー ペルー料理の日 ー

まちすけでは、恒例となりました隔月開催の外国料理の日を2月はペルー料理にしました。寒い日におすすめの、暖かい「アロソ コン ポヨ (aroso con pollo, 鶏肉の炊き込みご飯)」、サンテリアを用意します。限定20食、1000円で提供します。伊豆の国市在住のペルー人が料理をします。他にも当市在住の外国人が参加しますので、たくさん見えます。交流に足を運んでください。

今後、4月はチエコ料理グループ、6月はインドネシア料理ナチュレンを予定しています。ご期待ください。



◇メニューを増やしています。

まちすけでは気軽に寄って飲める喫茶、また軽食を用意しております。無料のお茶はもとより、コーヒー以外の飲み物も用意しております。皆さまのお越しをお待ちしております。

大仁駅前商店街情報

大仁神社

『田方郡誌』に村社、諸請不詳、祭神大山作命と書かれています。明暦2年(1656)「山王権現」の棟札が最古のもです。このころは、大山作命を祭っていたことがわかります。神社の棟札によると、文政12年(1829)1月に火災があり、焼失したのち、再建しました。

八幡社・龍猪神・牛頭天王・道祖神・愛宕社を合祀しています。八幡社は『増訂豆州志稿』に寛永17年(1640)藤原氏が神社を造ったと書かれています。天保9年(1838)「大仁村誌出帳」に山王権現とあり、山王権現は山の神を祭る大仁神社の祭神です。祭礼日は8月24日、慶応3年(1867)11月中の日を9月23日と改め、明治6年(1873)には10月23日とし、さらに昭和45年(1970)には11月3日として現在に至っています。

境内に文化7年(1810)12月造立の象頭山・秋葉山・灯籠、享保3年(1718)小坂村大河六兵衛・頼主杉村太兵衛が奉納した灯籠一対があります。昭和17年に再建し、同34年開催された国体では相撲会場となりました。

例祭日に奉納される「種蒔三番叟」は、慶長年間(1596~1615)の初期、伊豆金山奉行に就任した大久保長安が、坑道出入りの安全、鉱山繁栄、七宝湧出、五穀豊穡を願い、金山彦命・大山作命に奉納したのが始まりといわれています。三役である千代と黒式尉は12~14歳の少年、翁は22~3歳の青年が務め、謡 数人、地方と呼ばれる笛1人、小鼓3人、大鼓1人によって演じられます。神社境内と近くには大仁梅林があります。

大仁駅の無料休憩所

まちすけ

2月のイベント・教室

パソコン入門教室

7・14・21・28日(金)

初めての方向けにわかりやすくお伝えします。個人に合わせた内容です。

時間 10:30~12:00

講師 長谷川 浩

参加費 各1回 1,000円

持ち物 ノートパソコン

定員 5名

初級古文書教室

5・19日(水)

古文書を読んで時空を感じよう!

時間 18:30~20:00

講師 橋本 敬之

参加費 各1回 500円(テキスト代別)

持ち物 筆記用具

定員 10名

ペルー料理の日

23日(日)

11:00より開始

ふるふるはペルー料理です!

アロソ・コン・ポヨ(鶏肉の炊き込みご飯)・サラダ、サンテリアのセット(1,000円)をペルーの方が作ってくれます。

ご家族やお友達を見学ランチを申し来てください

限定20食です★

タイ古式マッサージ体験

17日(月)

11:00~16:00

30分300円〜本場タイ古式マッサージ体験出来ます!

とっても気持ちいいので是非体験下さい!

スペイン語教室

23日(日)

楽しくスペイン語を勉強してみませんか?

時間 16:00~17:30

講師 アンデレス(チリ人)

参加費 1,000円

歴史史料講読教室

12日(水)

「大仁町史」史料を講読します。古文書が読みたいという人も江戸時代の生活を知ることが出来ます。

時間 18:30~20:00

講師 橋本 敬之

参加費 各1回 500円(テキスト代別)

定員 10名

伊豆の歴史講座

17日(月)

秋山富南と『豆州志稿』

時間 13:30~15:00

講師 橋本 敬之

参加費 500円

定員 20名

製ぎ織り展示会

2月8・9・11日

伊豆半島のくらしと伝統を織りこめ、みなさんの作品を展示いたします。

時間 10:00~15:00

場所 大仁くぬぎ会館

伊豆学研究会総会

日時 令和2年2月9日(日)

会場 大仁くぬぎ会館(旧大仁高校)1階会議室

時間 13:30~

総会終了後 研究例会(※こちらが会員以外の方でもご参加頂けます。)

報告: 松山曜子氏(三島郷土資料館学芸員)

「明治初期三島の酪農・花鳥模乳を中心に」(仮題)

インターネットTV 公開収録

伊豆大図鑑

17日(月)

橋本先生とバーナーの明るくどって楽しい番組収録を生で見ちゃおう!

伊豆の歴史や情報をお伝えする番組です。お茶を飲みながらゆっくりとご覧ください!

時間 15:00~16:00

参加費 500円

定員 10名

※1分間の撮影は3~4分程度あります。お茶の飲み物は持ち込みの方でお願いします。

YouTube動画見守りコード

休業日

毎週水曜日

2月9日(日) 伊豆学研究会総会のため

伊豆学研究会ホームページ <https://izugaku.jp/>

まちすけ通信

No.35

NPO法人伊豆学研究会 ☎0558-76-0030
伊豆の国市大仁597-2 FAX0558-79-3005
営業時間10:00~16:00、水曜定休
令和2年3月1日発行 Vol. 2-3

講座・教室が盛んになりました。

大仁商店街を盛り上げようと開設当初街ゼミを計画しました。最初は、商店街の方を中心に集まっていたきました。回覧等で、情報が少しずつ行き渡るようになってきて、現在、行っている講座や教室に市民の方が多く集まっていただけになりました。

2月8~11日に大仁くぬぎ会館で開催しました「裂き織り展」につきましまして多くの方に鑑賞していただき、ありがとうございました。街ゼミの一環として裂き織り同好会を開催しますが、すでに定員に達しました。同会の今期の開催は7月までです。今後の運営につきましましては、期間中に相談することになります。見学は可能です。お問い合わせください。



タイ式ボディトリートメントにつきましましては、希望者が多く順番待ち状態です。月2回行うよう計画しました。事前に予約をお願いします。その他の講座や教室、イベントにつきましましては裏面の案内をご覧ください。

ーペルー料理の日ー

2月23日は「ペルー料理の日」でした。2か月に1回行っております外国料理の日が定着してきました。外国人の技能実習生が隔りに多くおります。また、市内には国際結婚された方もいらっしゃいます。2020東京オリンピック・パラリンピックも間近に迫り、伊豆を訪れる外国人も増えるものと思われま。

まちすけでは、国際社会に対応するため、外国人と過ごす機会を多少なりとも持たたいと思います。伊豆とチェコを結ぶ日台チェコプロジェクトも行っていますので4月はチェコ料理を皆さんと楽しみたいと思います。多くの方の参加をお待ちします。

大仁駅前商店街情報

水晶山

大仁を象徴する景色として水晶山があります。江戸時代には、有名な画家である谷文晁が大仁を訪れ、水晶山を描きました。また、水戸の南画家立原杏所は水晶山と城山を描いています。藤枝で酒屋を営みながら南面を描いていた大塚荷葉も下田旅行の途中で水晶山を描きました。

このようにたくさんの画家に愛され、描かれたのが水晶山です。今も狩野川の端に独立した小高い山の素晴らしい景観を残しています。まちすけを訪れた観光客には狩野川の堤防と水晶山を案内します。水晶が取れたということから名前がついたともいわれますが、独立した姿が水晶のように見えることからついた名前とも考えられます。

地元の方は近くにも足を運ぶ機会が少ないと思います。ウバメガシの群生も見られます。この機会に登ってみたいいかがでしょうか？



大仁駅前の無料体験所

まちすけ 3月のイベント・教室

パソコン入門教室

6・13・20・27日(金)

初めての方にもわかりやすくお教えします。

個人に合わせた内容です。

時間 10:30~12:00

講師 長谷川 浩

参加費 各1回 1,000円

持ち物 ノートパソコン

定員 6名

初級古文書教室

4・18日(水)

古文書を読んで時空を感じよう

時間 18:30~20:00

講師 橋本 敬之

参加費 各1回 500円(テキスト代別)

持ち物 筆記用具 4月から新しい

定員 10名 テキストになります。

歴史史料講読教室

10日(火)

『大仁町史』史料を読み、古文書は面白いという人も江戸時代の生活を感じることが出来ます。

時間 18:30~20:00

講師 橋本 敬之

参加費 各1回 500円(テキスト代別)

定員 10名

伊豆の歴史講座

16日(月)

「熱海温泉の別荘」

時間 13:30~15:00

講師 橋本 敬之

(NPO法人伊豆学研究会理事長)

参加費 500円

定員 20名

スペイン語教室

14日(土)

楽しくスペイン語を勉強してみませんか？

講師 アンデレス(チリ人)

時間 16:00~17:30

参加料 1,000円

チェコ料理の日！！

4月26日(日)

11:00より開始

第4弾はチェコ料理をやりま！
グラーシュ(お肉の煮込み料理)の
セット(1,000円)でお出しします。
限定20食です！

是非、遊びに来て下さい！！

春休み企画！！

親子陶芸教室

3月24日(火)

お母様と一緒に、お子様の成長に繋がります。

※お申し込みは伊豆学研究会事務局までお願いします。

※お申し込みは伊豆学研究会事務局までお願いします。

時間 10:00~12:00

参加費 親子で2,500円

定員 10組

講師 山田光昭

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

江川邸パンフェスタに参加します！

『パン組のパン』 パンの記念日に合わせて江戸時代のパンを焼きます

日時 令和2年4月12日(日) 10:00~14:00

会場 江川邸(伊豆の国市五山五山)

江川邸にある創業明治12年の老舗天ぷら専門店「天ぷら」さんが
天ぷらを焼けてくれます。パンに挟んで食べてみよう！

5月の休業日

毎週水曜日

伊豆学研究会ホームページ

<https://izugaku.jp/>



インターネットTV 公開収録

伊豆大図鑑

16日(月)

橋本先生とパーカーの明るく楽しい収録です。

番組収録を生で見たい方は、伊豆の歴史や情報をお伝えする番組です。

お茶を飲みながらゆっくりとご覧ください！

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

時間 15:00~16:00
参加費 500円
定員 10名



伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

伊豆学研究会事務局までお問い合わせください。

地域情報をまちすけ内に掲示～～入りのガラスを掲示板代わりに～～



新聞折り込み



小上がりの撤去



人が集まる場所の創出

まちゼミ 歴史講座



アンテナショップ

手作り品の展示販売





家庭菜園の野菜の販売
アンテナショップ



にほんごかいわ会



事業のようす

昨年度に引き続き、パートナーシップ採択以来、「まちすけ通信」35号まで作成、回覧配付を行いました。内容は、『まちすけ』の活動状況の報告、「大仁駅前商店街情報」として地区の歴史等をコラムで紹介、近く行われる街ゼミ案内が中心です。7月には田京にあったいちごすてーしょんを統合し、充実した運営を目指していた。

街ゼミや講座等で利用者の増加を図る計画が進みませんでした。統合したことで通信の裏面に、講座や教室案内を掲載する両面刷りの紙面にかえました。回覧以外にフェイスブックでの発信、インターネットではイベント案内を別途設けました。また、市HPからリンクできるようにしています。パートナーシップ事業終了後も継続して発信して行きます。

成果と今後の計画

今年度が最後の助成になりました。3年間の助成により発行と回覧を続けられたことで認知度が向上したものと思います。今年度末まで毎月「まちすけ通信」を発行、市内回覧配付を行います。その後は、地域において回覧できるよう協力を仰ぐ予定です。今までにも増して内容を充実させ、市内の行事案内なども掲載して、地域情報発信の役割を果たしたいと思います。

運営は大仁商店街の高齢者が中心で、憩いの場として活用していただきました。また、観光客がまちすけを拠点に電車を使って出かけ、帰ってくるということも増えてきました。商店街のアンテナショップの役割を担うことを企画していましたが、いろいろなことを欲張ったため、スペースが足りず、行き渡らせるまへにはありませんでした。

地域内外の交流人口を増やすための活動を取り入れるような地域情報の発信し、毎月の利用者を延べ1,000人以上と目標設定して今後とも多くの方が訪れやすい環境を作っていきます。